

試作工場経費	1,500,000	0.27	0.38
ロケット・ロクーン経費	167,461,000	29.58	41.87
職員厚生経費	219,000	0.04	0.05
その他の維持費	126,711,300	22.00	31.62

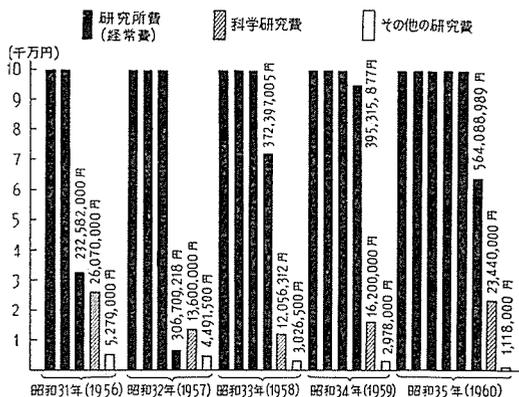
C. 文部省科学研究費関係 (昭和 35 年度)

総 額	23,440,000円
各 個 研 究	1,940,000
機 関 研 究	9,490,000
試 験 研 究	8,740,000
総 合 研 究	3,270,000

D. その他の研究費 (昭和 35 年度)

委員会および諸団体より 1,118,000円

総 計 (B + C + D) 588,646,989円



過去5カ年間の諸費増減比較表

IV. 昭和 35 年度の研究成果発表の状況

出 版 物

次の3種がある。

東京大学生産技術研究所報告 (略称: 生研報告)

所員のまとまった研究成果を発表する。文は和文または欧文とし、不定期発行で年間 10 種前後を出している。

生産研究

研究の解説的紹介と速報的紹介とをかね、月刊で出している。

以上は、当所の発行の分で、その他随時に学会誌、協会誌の各誌に発表している。

生研リーフレット

生研の研究成果で、実用化への手引とするため、写真中心に簡略に編集したもので、現在 84 種を発行している。

昭和 35 年度 (4 月～3 月) に発表した分を次に列挙する。

A. 東京大学生産技術研究所報告 (不定期刊研究発表誌)

巻号	題	目	著者	発行年月
9・3	光学系における異常回折像に関する研究		斎藤 弘義	35. 6
9・4	固液相吸着における拡散機構に関する研究		趙 容達 福田 義民	35. 8
9・5	上路プレートガーダー鋼道路橋の鋼重について		福田 武雄	35. 8
9・6	パンタグラフ架線系の動力学的研究 (パンタグラフ編)		柴田 碧	35. 9
10・1	赤外線航空写真とその応用に関する研究 (英文)		丸安 隆和 西尾 元充	35.10
10・2	送風設備の騒音制御に関する研究		後藤 滋	35.11
10・3	1 トン試験高炉による試験一脱クローム, 三池コークス高アルミナ鉱石および含チタン焼結鉱の使用, 石灰石の羽口吹込み—		金森 九郎 高 謙 充 中根 千富 岩崎 友也 和泉 沢 信 金 鉄 祐 前田 一徳 崔 鉦 太 吉 山 彬	35.12
10・4	デンプン糖の色と5-オキシメチルフルフラールの関係について		吉弘 芳郎 中村 亦夫	36. 1
10・5	音響材料の吸音特性に関する実験的研究		木村 翔	36. 1
10・6	交流ポーラログラフィーの応用に関する研究 (続報) (英文)		高橋 武雄 白井ひで子	36. 2
10・7	日本建築近代化過程の技術史的研究		村松貞次郎	36. 3

B. 生産研究 (月刊研究紹介誌)

巻号 (発行年月)	題	目	著者
12巻4号 (35年4月)	自動制御を実施するための心構え OPTIMIZATION		沢井善三郎・森 政 弘 高橋 安人
自動制御 特集号	巻取り張力の自動制御 高速ステップモータについて		沢井善三郎・稲 葉 博 大島康次郎・江川 巖 有川 正一
	デジタル技術による和文モノタイプの自動化 高速度電気油圧サーボ機構の理論および設計法 熱交換器の動特性		森 政 弘・中川 弘 富 成 襄 増淵 正美

巻号 (発行年月)	題 目	著 者
12巻5号 (35年5月)	衝撃風洞による超音速流の実験 抵抗線歪み計を用いた荷重計について Na-CMC とその用途 欧米視察雑感 超音波によるキャピテーションの高速度撮影(第2報) (速報) 油圧式衝撃試験装置(速報) ブドウ糖溶液の着色に対する5-オキシメチルフル フラールの役割(速報) —その5 酸性溶液中の着色およびHMF の生成におよぼす微量アミノ酸について—	玉木 章夫 大井光四郎・浅野 六郎 渡辺綱市郎 野 崎 弘 鳥飼 安生・藤森 聰雄 李 孝 雄 高橋 幸伯 吉弘 芳郎・黒岩 城雄 中村 亦夫
12巻6号 (35年6月) 建 設 特 集 号	日本における初期工場建築の系譜 建築音響の新分野 高速給気方式に用いられる消音吹出口ユニットについて 建築材料の難燃性について コールダーホール型原子炉容器の応力解析 橋と震害 アーチダムの基盤の安全性に関する実験的研究 写真測量を利用した三次元の精密測定 —鎌倉大仏の測定を例にとって— 土質工学的に考えた新しい型の砂馬場の建設	関 野 克・村松貞次郎 渡 辺 要・石井 聖光 勝田 高司・後 藤 滋 寺沢 達二 星野 昌一 坪井 善勝・秋野 金次 川股 重也・鄭 垆 久保慶三郎 高 野 稔 丸安 隆和・大島 太市 巖岡 康子・津田 昌明 三木五三郎・今村 芳徳
12巻7号 (35年7月)	ディジタルサーボ方式による微分解析機の初期値 設定装置 切削油の供給方法 ダイオード・コンデンサ記憶装置 含ヨード天然鹹(かん)水の利用研究 —ヨードの酸化折出条件と遊離ヨードの挙動— 軸対称成形における応力と歪の解析について(速報) ブドウ糖溶液の着色に対する5-オキシメチルフル フラールの役割(速報) —その6 メラノイジンの生成と5-オキシメチルフル フラールの関係—	渡 辺 勝・渡部 弘之 竹中 規雄・鳴沢 勇平 五十嵐 良・野村 民也 河村 達雄 野 崎 弘・藤代 光雄 山田 嘉昭 吉弘 芳郎・黒岩 城雄 中村 亦夫
12巻8号 (35年8月)	X線回折による定量分析について ブルドン管の感度について	片岡 邦郎・一色 貞文 小川 正義・古川 浩 笠 松 勇

巻号 (発行年月)	題 目	著 者
12巻9号 (35年9月)	2芯同軸線路を用いたフェラデー旋波子	浜崎 襄二・木村 隆英
	京葉工業地帯の地盤調査	三木五三郎
	油膜による水蒸気の収着の研究 (速報)	富永 五郎・辻 泰
	新潟県の関屋海岸の沿岸流に関する模型試験 (2) (速報)	井口 昌平
	原子燃料の動向	中村 康治
12巻10号 (35年10月) 製鉄技術 特 集 号	吸着法を用いたカーボンブラックの研究について	水鳥 正路
	磁気テープ多重情報蓄積装置	藤高 周平・野村 民也
	第8回国際自動車技術会議	山本 尚志
	Pb-Sb 合金の機械的性質について (速報)	平尾 収
	軸対称成形における応力と歪の解析について (2) (速報)	西川 精一・小林 繁美
	製鉄技術の現状と大学における製鉄研究	山田 嘉昭
	1トン試験高炉の設備について	金森 九郎
	ラテライト処理の研究	和泉沢 信
	三池コークス配合試験について	中根 千富
	含チタン焼結配合試験について	金 鉄 祐
12巻11号 (35年11月)	高アルミナ鈦石使用試験について	鈴木 吉哉
	還元性ガス吹込試験について	館 充
	粉体吹込試験	館 充
	製鉄技術の研究・開発の方向についての一考察	和泉沢 信
	スラグの問題	雀部 高雄
	最近の直接製鉄法	森 一美・松下 幸雄
	1トン試験高炉の回顧と展望 (座談会)	原 善四郎
	試作した高速度型の深絞り試験機について	金森 九郎 ほか
	船の静復原力の実測	山田 嘉昭・輪竹千三郎
	デンブン糖工業と着色の問題	渡辺 弥幸・石井 善一
12巻12号 (36年12月) 観測ロケット 特 集 号 —5年の あゆみ—	米国に光化学を研究して	吉弘 芳郎・中村 亦夫
	軸対称成形における応力と歪の解析について (3) (速報)	藤森 栄二
	軸受の熱抵抗 (速報)	山田 嘉昭
	直流ポーラログラフによるニッケルの還元波について (速報)	橋 藤雄・長島 義悟
	球形殻対称曲げ理論の近似解	高橋 武雄・白井ひで子
	ペンシルロケットからカップパ8型まで	坪井 善勝・川股 重也
	ロクーン	糸川 英夫
カップロケットのエレクトロニクス	平尾 収・岡本 智	
ロケット観測による超高層の研究	高木 昇・野村 民也	
		前田 憲一

巻号 (発行年月)	題 目	著 者
13巻1号 (36年1月)	カッパロケットの構造について —K-8 を中心として—	森 大吉郎
	カッパロケットの空気力学	玉木 章夫
	レーダ用低雑音増幅器	斎藤 成文・浜崎 襄二
	ロケットの光学的追跡について	丸安 隆和・植村 恒義
	観測ロケットの運営と行政	下村潤二郎
	研究所東京移転計画のあらまし	福田 武雄
	疲れき裂の研究における二三の問題 (その1) —疲れき裂の認和方法とその基準について—	北川 英夫
	磁気流体力学の冶金への応用 (特に鉄冶金)	出崎 友也
	アセナフテンの化学	後藤 信行
	Cu-Be (2.0%)合金の時効に伴う組織変化について (速報)	西川 精一・小林 繁美
13巻2号 (36年2月)	鎌倉大仏頸部の強化プラスチック(FRP)による耐震補強	関野 克
	非銀塩写真材料と写真処理の最近の傾向	菊池 真一
	米欧の電気工学 (I)	森脇 義雄
	ガラス表面への水蒸気の収着の研究 (速報)	富永 五郎・辻 泰
13巻3号 (36年3月)	架線静特性シミュレータ (速報)	柴田 碧・井原 博
	高分子工業の史的展望—総説にかえて—	高橋 武雄
	鎖状高分子の物性と熱運動—高分子物性論の2章—	祖父江 寛
	二三の新しい高分子合成	井本 稔・大津 隆行
	アルデヒド類の高分子化学への最近の応用	斎藤 篤二・高橋 章一
	レオロジー—その一般論と高分子電解質についての問題—	妹尾 学
高 分 子 特 集 号	高分子溶融物の流動性	神戸博太郎
	高分子材料の電気技術への応用	川井 栄一
	合成高分子に関する分析法の最近の進歩	武内 次夫

C. 生研リーフレット

No.	題 目	研究者名
77	レスポンス函数測定装置	小瀬 輝次
78	新型超高速映画撮影装置 (植村式 MLD-1 型)	植村 恒義
79	超高速流し写真撮影装置	植村 恒義
80	油圧式衝撃試験装置	高橋 幸伯
81	全自動加圧シェルモールドマシン	千々岩健児 白髭 勝男
82	イオン交換膜を用いる電解透析装置	山辺 武郎 妹尾 学
83	連続式アルカリ融解反応装置	永井研究室
84	生研式アーチダム模型振動試験装置	岡本研究室

D. 著書および所外の学術雑誌等に発表したもの

第 1 部

教授 岡本 舜三

On the Behaviors of the Arch Dam during Earthquakes (高橋忠と共著), Proceedings of the IInd World Conference on Earthquake Engineering, 1960. 6.

教授 久保田 広

Einige Untersuchungen über die Übertragungsfunktion, Optik, **17**, 3, 143~151, 1960. 3.

New Tables of the Interference Color, Proceedings of the Japan Academy, **36**, 7, 418~423, 1960. 7.

Further Study on the Diffraction Images in the Polarizing Microscope, Journal of the Optical Society of America, **50**, 10, 1020~1024, 1960. 10.

Japanese Computation Techniques for Optical Lens Designing, (I) Machine and Instrument, 1960. 3. (II) Machine and Instrument, 1960. 4.

Evaluation of Photographic Lenses, (I) Machine and Instrument, 1960. 5.

(II) Machine and Instrument, 1960. 6.

偏光顕微鏡に結晶を入れたときの回折像, 応用物理, **29**, 10, 691~697, 1960. 10.

教授 玉木 章夫

Experimental Studies on the Aerodynamic Characteristics of the Cone-Cylinder in Supersonic Flows, Proc. 1st. Symposium (International) on Rockets and Astronautics, Tokyo 1959, 157~161, Yokendo, Tokyo, 1960.

助教授 大井光四郎

円環殻の強さについて, 機械学会大会講演会前刷, 1960. 4.

工業数学, 機械工学年鑑, 日本機械学会, 1960. 6.

助教授 鳥飼 安生

超音波の近距離音場と遠距離音場, 音響学会超音波研究専門委員会資料, 1960. 9. 6.

超音波の光学的映像, 超音波技術便覧, 494~516, 日刊工業新聞社, 1960. 11.

超音波の音場の化学的映像(根岸勝雄と共著), 同上, 517~519, 同上, 1960. 11.

シングアラウンド法(藤森聰雄と共著), 同上, 592~594, 同上, 1960. 11.

光学的方法(能本乙彦と共著), 同上, 606~614, 1960. 同上, 11.

超音波粘度計(藤森聰雄, 根岸勝雄と共著), 同上, 751~761, 同上, 1960. 11.

ADP ストロブスコープ, 同上, 1050~1053, 同上, 1960. 11.

助教授 森 大吉郎

観測ロケットの機体構造について, 機械学会誌, **63**, 502, 1466~1473, 1959. 11.
アナログ計算器によるロケットの構造解析, 航空学会誌, **8**, 74, 69~73, 1959. 2.

助教授 山田 嘉昭

理論解析の結果から見た成形性, 第4回塑性加工シンポジウム前刷, 77~85, 1960. 11.
深絞り加工の理論, 第11回塑性加工講演会前刷, 11~14, 1960. 11.

技官 北川 英夫

Some Behaviors of Structural Steel Subjected to Corrosion Fatigue (The 3rd Reported)
—The Influence of Mean Stress and Corrosion Fatigue of Rail Steel—; Proc.
9th Jap. Nat. Cong. App. Mech., p. 153, 1960.

腐食疲れを受ける鋼材の2,3の特性(第4報)——平均応力の影響について——(諸橋恒夫と共著), 第10回応用力学連合講演会論文抄録集, 第I部, p. 111, 1960. 9.

腐食疲れによる見掛けのぜい性化について(佐藤操と共著), 第4回材料試験連合講演会, 前刷, 第I部, p. 33, 1960. 9.

ブリジットランスポーターの耐力について(第1報)(岡本舜三・久保慶三郎・中村卓次と共著), 土木学会第15回年次学術講演会講演概要, 第V部, p. 31, 1960. 5.

第 2 部

教授 竹中 規雄

平面研削盤(立て軸円テーブル形)運転検査, 日本工業規格(案)について, 日本機械学会誌, **63**, 502, 82~85, 日本機械学会, 1960. 11.

教授 小川 正義

心無研削に関する研究(第7報)——数値計算による歪円の変化過程——(宮下政和と共著), 精機学会春季大会学術講演会前刷, p. 34~35, 精機学会, 1960. 4.

教授 鈴木 弘

板材の圧延(矢吹豊・竹内政夫と共著), コロナ社, 1960. 10.

圧延中の肉厚変動に関する一考察, 塑性加工専門講演会前刷, 1960. 11.

鍛造に関する基礎実験, 第1報および第2報(小野内善一と共著), 同上, 同上.

教授 亘理 厚

欧米のばね工業(編集および一部執筆), 日本生産性本部, 1960. 7.

教授 田宮 真

- Advances in research on stability and rolling of ships, (元良誠三と共著), Soc. Nav. Arch. Japan 60th Anniversary Series, **6**, 1960. 9.
- 甲板上の自由水について, 造船協会論文集, **107**, 71~76, 1960. 7.
- 甲板上の自由水について, 船の科学, **13**, 1, 88~94, 1960. 1.
- 乱流促進に関する一考察, 船舶, **33**, 1, 125~129, 1960. 1.

教授 松永 正久

- The Structure of Electro-deposited Chromium, Sci. Pap. I. P. C. R., **54**, 2, 177, 1960. 6.
- バレル研摩用コンパウンドの境界潤滑性能, 金属表面技術, **11**, 9, 11, 1960. 9.
- レンズ研磨機の運動解析, 第2報, 平面研磨機の運動解析(I)カメラ工業技術研究組合技術資料, **35**, 5, 1, 1960. 8.
- 金属表面の物理的性質, 金属表面技術, **11**, 10, 385, 1960. 10.
- 四球試験における球材質の影響, 理研講演会予稿, p. 124, 1960. 12.
- バレル仕上の発達, エンジニア, **3**, 2, 101, 1961. 2.
- 直流型接触電気抵抗自記装置とパーカライジング皮膜の抵抗測定への応用, 金属表面技術, **12**, 1, 3, 1961. 1.
- バレル研摩用コンパウンドの四球試験, 同上, **12**, 1, 14, 1961. 1.

助教授 大島康次郎

- High Speed Stepping Motor (with I. Egawa), Pre-print of IFAC Moscow Congress. 1960. 6.
- 油圧平衡方式サーボ弁(荒木献次と共著), 日本機械学会誌, **63**, 495, 584~592, 1960. 4.
- 特殊矩形波を利用したサーボアナライザ(早瀬実と共著), 自動制御, **7**, 6, 319~325, 1960. 12.
- ステップモータを用いた放電加工機自動電極送り機構の試作(江川巖, 黒崎和彦, 渡辺昇と共著), 自動制御連合講演会前刷, 1960. 11.
- 試作ステップモータの特性(江川巖と共著), 自動制御連合講演会前刷, 1960. 11.
- ステップモータ増力装置(荒木献次と共著), " "
- 油圧サーボモータの整合("), " "
- 非線形制御系の取扱い, 自動制御, **7**, 2, 82~89, 1960. 4.
- サーボ機構 7~14, 機械の研究, **12**, 3~11, 452~456, 707~712, 851~855, 967~970, 1093~1096, 1232~1236, 1369~1372, 1517~1519, 1960. 3~11, 15, 16, **13**, 1, 2, 55~58, 319~324, 1960. 1, 2.

助教授 植村 恒義

超高速度映画撮影装置（第2報）（伊藤寛治と共著），第7回応用物理学関係連合講演会予稿集，p. 320，1960. 4.

超高速度流し写真撮影装置（伊藤寛治と共著），第7回応用物理学関係連合講演会予稿集，p. 322，1960. 4.

A New Ultra High-Speed Framing Camera Combining a Rotating Mirror with a Film Drum, 5th International Congress on High-Speed Photography, Preprint p. 27, Washington D. C., 1960. 10.

助教授 安藤 良夫

溶接継手の気孔に関する研究（第1報）（藤村理人, 生田目真と共著），溶接学会誌，**29**, 4, 326~322, 1960. 4.

同上（第2報）（藤村理人, 生田目真, 中崎長三郎と共著），溶接学会誌，**29**, 11, 872~876, 1960. 11.

超音波透過法による脆性亀裂伝播速度の測定について（丹羽登と共著），非破壊検査，**9**, 6, 292~295, 1960. 12.

放電型亀裂伝播速度計測装置による溶接継手を横断する脆性亀裂測度の計測，日本造船研究協会報告 **30**, 90~95, 1960. 10.

Al 合金溶接継手の静的強度におよぼす溶接欠陥の影響，溶接技術，**8**, 10, 716~720, 1960. 10.

低温用アルミニウム合金，溶接技術，**8**, 11, 752~755, 1960. 11.

助教授 石原 智男

トルクコンバータの性能に関する一実験，機械学会水力部門講演会前刷，1960. 5.
油圧による動力の伝達について，油圧，**3**, 2, 19~23, 1960. 5.

助教授 高橋 幸伯

造船用鋼材の高応力疲れ試験，造船協会論文集，108, 239~245, 1960. 12.

助教授 森 政弘

増殖機構の簡単なモデル，電気通信学会，オートマトンと自動制御研究専門委員会，1960. 10. 13.

助教授 柴田 善

振動系における分布定数系と集中定数系の結合の問題について（重田達也と共著），機械学会第37期通常総会，講演会前刷，1960. 4.

Zバントグラフの力学的考察，JREA 誌，**3**, 6, 381~383, 1960. 6.

架線の力学的特性の推算法(Ⅰ)押上特性(井原博と共著), 電気4学会連合大会前刷, 1960. 7.

鉄道車両における高速集電について, 日本機械学会誌, **63**, 499, 1118~1128, 1960. 8.
梁に沿って分布するダンパなど集中定数系の横振動におよぼす影響(重田達也と共著), 応用力学連合講演会前刷, 1960. 9.

On Dynamic Behavior of a Beam with Dampers under a Seismic Force (重田達也と共著), Proc., J. N. C. A. M., 10, 1960. 3.

技官 橋爪 伸

変形抵抗について, 塑性と加工, **1**, 5, 1960. 12.

技官 小宮 健作

磁心アナログメモリーを使用した任意伝達関数装置の試作, 自動制御連合講演会, 1960. 11. 19.

助手 梅谷 陽二

イオン交換樹脂膜操作における最適条件, OR 学会連合講演会, 1960. 3. 10.

第 3 部

教授 藤高 周平

送電線用パルス式アーススタ(田代文之助と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 910, 1960. 7.

急峻波頭インパルスにおける碍子特性(河村達雄, 本間善勝と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 971, 1960. 7.

汚損面の閃絡電圧に関する二三の実験(藤田良雄と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 973, 1960. 7.

九州若松海岸での塩分付着量と霧中漏洩抵抗の測定結果(藤田良雄, 西村文一, 庄山道雄, 小川定雄と共著), 電気学会東京支部大会講演論文集, 257, 1960. 11.

教授 高木 昇

テレメータ, エレクトロニクス・ダイジェスト, 17, 1960. 3.

核燃料の検査技術, 鑄鋼鍛鋼情報, 74, 27, 1960. 5.

第3回国際非破壊試験会議, オーム, **47**, 6, 43, 1960. 5.

メカニカル・フィルタの問題点, 電子工業, **9**, 5, 492, 1960. 5.

燃料検査の必要性, 原子力工学, **6**, 8, 9, 1960. 8.

テレメータリングの最近の現状, オートメーション, **5**, 11, 10, 1960. 11.

教授 森脇 義雄

周波数変調を利用した多チャネル波高分析器の一方式(河村達雄, 三原真吾と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 573, 1960. 7.

Transient characteristics of high frequency amplifiers, M. R. I. Report, 1961.

Design of minimum contact combinational circuits, M. R. I. Report, 1961.

教授 沢井善三郎

自動制御の将来, 自動制御研究会講習会予稿, 1~8, 1960. 10. 3.

巻取り張力制御系の一考察(稲葉博と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 266, 1960. 7.

角形ヒステリシス磁心を用いたパルス幅変調器(鄭炳漢と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1566, 1960. 7.

機上ドップラレーダの研究(岡田実, 丹羽登, 田宮潤, 東口実と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1808, 1960. 7.

機上ドップラレーダ用周波数追跡装置(田宮潤, 東口実, 橋本吉郎と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1810, 1960. 7.

抵抗溶接における溶接条件選定上の基礎的問題, 溶接界, **13**, 1, 1~7, 1961. 1.

教授 斎藤 成文

進行波形パラメトリック増幅器における高調波成分の影響について——パラメトリック回路の分布結合理論——, 電気通信学会誌, **43**, 4, 698, 1960. 6.

進行波型パラメトリック増幅器の分布結合理論, 電気4学会連合大会講演論文集, 1211, 1960. 7.

電子ビーム雑音パラメータの測定(第1報)(藤井陽一と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1408, 1960. 7.

直流励振による Fast Wave 増幅(見目正道と共著), 電気通信学会全国大会講演論文集, S-8-5, 1960. 11.

電子ビーム雑音パラメータの測定(第2報)(藤井陽一と共著), 電気通信学会全国大会講演論文集, S-5-7, 1960. 11.

S帯低雑音進行波管(見目正道他と共著), 電気通信学会全国大会講演論文集, 238, 1960. 11.

低雑音増幅器の現況とその重要性, 電気学会誌, **80**, 12, 1849, 1960. 12.

教授 後藤 以紀

論理式の最簡形式を導く一方法, 電気4学会連合大会講演論文集, 6, 1960. 7.

論理式の最簡形式を導く新方法, 電気学会東京支部大会講演論文集, 3, 1960. 11.

論理行列の逆行列の一般解, 数学会秋季総合分科会講演論文集, 数学基礎論, 1960. 10.
On the general solution of some non-linear differential equation 仮国際計数センター
(於ローマ), 常微分方程式, 積分方程式, 微積分方程式の数値的取扱に関するシンポジウム講演論文集, 1960. 9.
国際計数センターのシンポジウムに出席して, 情報処理学会 大会 講演 論文集, 1960.
11.

助教授 安達 芳夫

npn 成長接合トランジスタのベース域表面に生じた p 型チャネルについて (磯村滋宏,
市川勝男と共著), 電気 4 学会連合大会講演論文集, 1499, 1960. 7.

助教授 野村 民也

アナログ電子計算機(三浦武雄と共著), コロナ社, p. 378, 1960. 9.
無線遠隔測定, 電子・通信工学講座, F-2, 共立出版, p. 60, 1961. 2.
電気式水分計(星合正治編), 日刊工業, 1960. 3.
数値式非線形演算器に関する一考察, 電気 4 学会連合大会論文集, 398, 1960. 7.
数値式関数発生器に関する試案, 電気学会東京支部大会論文集, 67, 1960. 10.
ロケット用無線テレメータ装置, エレクトロニクス・ダイジェスト, 17, 55~71, 1960.
3.
アナログ計算機の操作と応用, 電気計算, **28**, 9, 12~22, 1960. 9.
パルス回路応用: デジタル制御,
1. 電子科学, **10**, 8, 99~103, 1960. 8.
2. " **10**, 9, 83~87, 1960. 9.
3. " **10**, 10, 83~87, 1960. 10.
4. " **10**, 11, 83~87, 1960. 11
5. " **10**, 12, 83~87, 1960. 12.
DOVAP System of Kappa Rocket and its Applications to the Measurements of Flight
Characteristics (K. Makino と共著), Second Symposium on Rockets and Astronautics.
(Tokyo), 1960. 5.
Some Environmental Conditions of Rocket Instrumentations (Abstract) (糸川英夫, 森
大吉郎と共著), Space Research, p. 563, North-Holland Publishing Co., 1960.
ロケット用テレメータ, エレクトロニクス・ダイジェスト, (電子機器の小型化特集号)
26, 113~119, 1961. 1.

助教授 尾上 守夫

電気機械波器の等価数測定法, 電気通信学会誌, **43**, 8, 884~889, 1960. 8.
水晶振動子の測定, 電気通信学会誌, **43**, 11, 1192~1200, 1960. 11.

- 超音波遅延線路における直流パルス伝送理論, 電気通信学会誌, **44**, 1, 29~36, 1961. 1.
- 水中超音波音線の一計算法, 音響学会誌, **16**, 3, 199~205, 1960.
- 最近の周波数合成装置について, エレクトロニクス, **5**, 1231~6, 1960. 11.
- 超音波遅延回路, オーム, **47**, 15, 192~198, 1960. 11.
- 矩形チタバリ振動子と Edge Mode (Y. H. Pao と共著), 音響学会春季研究発表会講演論文集, 1-2-11, 1960. 5.
- 板状超音波遅延回路における伝播姿態, 音響学会秋季研究発表会講演論文集, 2-1-8, 1960. 10.
- 電気機械濾波器の等価定数実測例(長谷部望, 立石嘉徳と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1100, 1960. 7.
- 磁歪型超音波弾性定波測定器(山田博章と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1076, 1960. 7.
- トランジスタ高周波 h 定数測定器(栗原稔と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1491, 1960. 7.
- 反共振結合をもつ電気機械濾波器の定数測定法, 電気通信学会全国大会講演論文集, 48, 1960. 11.
- エサキ・ダイオードの二三の応用, 電気通信学会トランジスタ研究専門委員会資料, 1961. 2. 18.

助教授 黒川 兼行

- ミリ波線路のQと姿態結合の測定法(岡田三男と共著), 電気通信学会全国大会講演論文集, 188, 1960. 11.

助教授 浜崎 襄二

- パラメトリック増幅器用ダイオードの諸定数の測定とその等価回路, 電気学会パラメトリック増幅器調査専門委員会資料, 6-17, 1960. 3.
- 対称同軸サーキュレータの理論, 電気通信学会マイクロ波伝送研究専門委員会資料, 1960. 4.
- 2芯同軸線路を用いたフェラデー旋波子(木村隆英と共著), 電気通信学会マイクロ波伝送研究専門委員会資料, 1960. 4.
- A low noise parametric amplifier for rocket-tracking radar (斎藤成文と共著), Second International Symposium on Rockets and Astronautics, Tokyo, 1960. 5.
- 縦続型 UHF 帯パラメトリック増幅器(倉茂周芳, 福島茂と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1207, 1960. 7.
- パラメトリック増幅器用ダイオードの定数の測定(片山伸生と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 1212, 1960. 7.

対称サーキュレータの一考察, 電気通信学会全国大会講演論文集, 166, 1960. 11.

技官 河村 達雄

急峻波頭インパルスにおける碍子の特性(藤高周平, 本間善勝と共著), 電気4学会連合大会講演論文集, 971, 1960. 7.

雷放電カウンタによる観測結果(昭和35年東大雷実測)(藤高周平と共著), 雷害事故調査委員会資料, 9, 1960. 10.

雷放電カウンタ(Lightning Flash Counter)の取扱い法, 雷害事故調査委員会資料, 17, 1960. 10.

雷放電カウンタによる観測結果(藤高周平, 田代之之助と共著), 電気学会東京支部大会論文集, 250, 1960. 11.

高速度掃引式シングルチャネル波高分析器(森脇義雄と共著), 第3回日本アイソトープ会議報文集, 日本原子力産業会議, 585~588, 1960. 11.

雷放電カウンタによる観測結果(藤高周平と共著), 高電圧技術研究会資料, 5-7, 1961, 1.

第 4 部

教授 高橋 武雄

ヒドロキノンおよび p-アミノフェノールの電量滴定法(桜井裕と共著), 工化誌, **63**, 4, 605~607, 1960. 4.

第二セリウムイオンによる還元性有機物の間接電量滴定法(桜井裕と共著), 工化誌, **63**, 4, 608~611, 1960. 4.

アルギン酸のイオン交換性に対する水溶性ケイ酸の影響(三宅信午と共著), 工化誌, **63**, 5, 897, 1960. 5.

Titrimetric determination of soluble silica as molybdosilicic acid, (三宅信午と共著), TALANTA, **4**, 1, 1~7, 1960. 3.

The second and third waves of Zinc found in A. C. Polarography(白井ひで子と共著), J. Electroanal. Chem. **1**, 4, 331~338, 1960. 5.

アルギン酸の金属イオンに対する選択的イオン交換作用(江村悟と共著), 工化誌, **63**, 6, 1022~1024, 1960. 6.

アルギン酸塩の金属イオンに対する選択的イオン交換作用(江村悟と共著), 工化誌, **63**, 6, 1025~1026, 1960. 6.

アルギン酸の放射性廃液処理における応用の研究(江村悟と共著), 工化誌, **63**, 6, 1027~1030, 1960. 6.

還元滴定法による可溶性ケイ酸の定量(三宅信午と共著), 分析化学, **9**, 7, 579~584, 1960. 7.

- On the Reduction Wave of Copper Ion in potassium hydroxide supporting electrolyte (白井ひで子と共著), *J. Electroanal. Chem.* **1**, 5, 408~415, 1960. 8.
- 水中微量第1鉄イオンの連続電量滴定法(桜井裕と共著), *分析化学*, **9**, 12, 1059~60, 1960. 12.
- 電解臭素による第1鉄イオンの電量滴定法(桜井裕と共著), *分析化学*, **9**, 12, 1027~31, 1960. 12.
- 分析化学の現段階, *分析化学進歩総説* 1-2R, 1960. 12.
- Determination of Lead, Cadmium and Zinc ions in large excess of indium ion using the A. C. polarograph(白井ひで子と共著), *TALANTA*, **5**, 3, 193~198, 1960. 9~10.
- Coulometric titration of iron II by electrolytically generated bromine(桜井裕と共著), *TALANTA*, **5**, 4, 205~212, 1960. 9~10.

教授 菊池 真一

- Préparation de l'émulsion à grand contraste pour l'usage lithographique, S. Kikuchi & H. Ueda, *Bull Chem. Soc. Japan*, **33**, 1520, 1960.
- 焼成酸化亜鉛の光電導性に関する若干の考察(坂田俊文と共著), *電子写真*, **2**, 3, 1, 1960. 1.
- La répartition des images latentes donnés par des rayons β sur la surface et à l'intérieur des grains d'halogénures d'argent S. Kikuchi, Y. Oishi & Y. Kimura, *Bull Society Sci. Phot. Japan*, **9**, 1959. 1.
- 写真乳剤の β 線感度に及ぼす各種化学処理の作用(大石恭史と共著), *日写*, **23**, 3, 118, 1960. 9.

教授 山本 寛

- 各種蒸発操作方式による放射能の除染について(三石信雄と共著), *化学工学*, **24**, 6, 444, 1960. 6.
- イオン交換膜電解透析法による放射性廃液の処理(西土井睦, 伊藤益邦と共著), *日本原子力学会誌*, **2**, 8, 460, 1960. 8.
- TBP・ケロシン溶媒の放射線損傷——核分裂生成物および硝酸の挙動に対する影響(石原健彦, 辻野毅と共著), *日本原子力学会誌*, **2**, 11, 659, 1960. 11.
- 放射性廃水の処理について, *水処理技術*, **1**, 4, 32, 1960. 9.
- 放射性廃棄物処理, *ラジオ・アイソトープ研究所高級課程テキスト*, 1961. 1.
- イオン交換装置設計の基礎, 槇書店, 1960. 10.

教授 浅原 照三

- 無水硫酸による脂肪酸の α -スルホン化に関する研究(第2報)(石黒鉄郎と共著), *油化学*, **9**, 9, 468, 1960. 9.

浸透速度法による顔料のぬれの測定(早野茂夫と共著), 工化誌, **63**, 8, 1279, 1960. 8.
Telomerization of Ethylene with Carbon Tetrachloride(高木行雄と共著), Bull. Japan
Petr. Inst., **2**, 3, 70, 1960. 3.

教授 加藤 正夫

空知川河川流下速度測定に関する実験報告 第一報, 第二報(受託研究報告), 1960. 10.
放射線および放射性同位元素, 電気工学年報昭和 35 年度版, 360~362, 1960. 11.
工程管理におけるラジオアイソトープの応用, 化学と工業, **13**, 5, 465~470, 1960. 5.
原子炉用アルミニウム合金に関する総合研究(続報)軽金属, 1961. 3.
原子炉用アルミニウム合金に関する研究——動水腐食の挙動について——, 軽金属協会
秋期講演会発表論文, 1960. 11.
アルミニウム合金製橋梁について, 軽金属協会秋期地方講演会発表論文, 1960. 11.

助教授 野崎 弘

銀塩写真の感光理論とその電子写真的意義, 電子写真, **2**, 2, 35~39, 1960. 11. 30.
1959 年国際写真科学会議, 電子写真, **2**, 2, 40~43, 1960. 11. 30.
酸化亜鉛の製造条件とその電子写真的性能(粕谷敬子と共著), 電子写真, **2**, 2, 9~12,
1960. 11. 30.

助教授 山辺 武郎

陽イオン交換膜における陽イオンの選択透過性(田中米吉と共著), 工化誌, **63**, 8,
1342, 1960. 8.
イオン交換膜における交換平衡(斎藤田鶴子と共著), 工化誌, **63**, 10, 1848, 1960. 10.
イオン交換体としてのアルギン酸誘導体の研究(田中米吉, 妹尾学と共著), 高分子化学,
17, 186, 615, 1960. 10.
イオン交換膜におけるカルシウムイオンの透過性(田中竜夫, 妹尾学と共著), 日塩誌,
14, 5, 238, 1960. 10.
イオン交換膜における硫酸イオンの塩素イオンに対する選択透過性(田中竜夫, 妹尾学
と共著), 工化誌, **63**, 11, 1907, 1960. 10.
イオン交換膜による有機酸, 有機塩基, アルカロイドの電解透析(第1報), 硫酸, 修酸,
クエン酸, アニリン, カフェイン, ベルベリン, ニコチン, エフェドリンの透過性
(上井一郎と共著), 薬学雑誌, **80**, 11, 1642, 1960. 11.
Transport Behavior of Some Inorganic Cations across Ion-exchange Membranes. Pre-
ferential Impermeability of Barium Ions across Sulfonic Acid Membranes (妹尾学,
田中竜夫, 上井一郎と共著), Bull. Chem. Soc. Japan, **33**, 12, 1740, 1960. 12.
イオン交換膜におけるアミノ酸の透過性(妹尾学, 高井信治と共著), 工化誌, **64**, 3,
556, 1961. 3.

助教授 中村 亦夫

ブドウ糖の酸性溶液中の加熱による着色と 5-オキシメチルフルフラールの量的関係(吉弘芳郎と共著), 工化誌, **63**, 1, 157, 1960. 1.

ブドウ糖水溶液の pH と加熱による着色との関係(吉弘芳郎と共著), 工化誌, **63**, 1, 161, 1960. 1.

結晶ブドウ糖製造用連続糖化装置(吉弘芳郎, 日暮幸一郎と共著), 工化誌, **63**, 2, 323, 1960. 2.

ブドウ糖水溶液の加熱着色におよぼす金属の影響(吉弘芳郎と共著), 工化誌, **63**, 8, 1421, 1960. 8.

助教授 原 善四郎

鉄鉱石流動還元反応速度, 日本金属学会講演概要, 昭和 35 年度秋期大会(大蔵明光と共著), 日本金属学会誌, **25**, 1, 1961. 1.

助教授 河添邦太郎

溶解平衡, 化学工学協会第二回物性定数シンポジウム, 40~46, 1960. 10.

特別研究員 妹尾 学

Transport Behavior of Ferric, Aluminum and Cupric Ions across the Alginate and the Other Membranes(斎藤田鶴子, 山辺武郎と共著), Bull. Chem. Soc. Japan, **33**, 4, 563, 1960. 4.

Adsorption of the Ferric Ion by Weakly Acidic Resins. Preferential Uptake of the Ferric Ion by Alginic Acid(山辺武郎と共著), Bull. Chem. Soc. Japan, **33**, 5, 590, 1960. 5.

The Ion-Exchange Behavior of Some Neutral Amino Acids(山辺武郎と共著), Bull. Chem. Soc. Japan, **33**, 11, 1532, 1960. 11.

分散系の構造とレオロジー, 高分子, **9**, 12, 1077, 1960. 12.

Electrolytic Rectification, ——電気回路エレメントとしての電解質溶液系——, 物性, **1**, 2, 89, 1960. 12.

助手 白井ひで子

交流ポーラログラフイーの研究(Ⅲ)—交流ポーラログラフイー法によるインジウム中の鉛, カドミウム, 亜鉛の定量—分析化学, **9**, 9, 206~209, 1960. 3.

同(Ⅳ), ニッケル・インジウムおよび銅の極小波, 日化誌, **81**, 3, 1248~1253, 1960. 3.

同(Ⅴ), ニトロフェノールの3異性体の還元波, 日化誌, **81**, 10, 1578~1583, 1960. 10.

同(VI), マニット・銅錯塩の溶存状態(高橋武雄と共著), 工化誌, 64, 3, 515~517, 1961. 3.

第 5 部

教授 渡 辺 要

暖房設計用戸外気温(続報), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

教授 坪井 善勝

On Earthquake Resistant Design of Flat Slabs and Concrete Shell Structures (川口衛と共著), Second World Conference on Earthquake Engineering, Tokyo, 1960. 7.

コルダールホール型原子炉圧力容器とその支持構造の地震応力・1(膜応力状態の解析)(秋野金次, 川股重也, 齋岡と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

コルダールホール型原子炉圧力容器とその支持構造物の地震応力・2(接合部の連続条件と曲げの解析)(秋野金次, 川股重也, 齋岡と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

実験による截断球殻の特性の研究(その4)(青木繁, 高橋敏雄と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

組合せ応力のもとにおける無筋コンクリートの破壊に関する実験的研究(第3報)(末永保美と共著), 日本建築学会論文報告集, 64, 1960. 2.

名神高速道路鉄筋コンクリート高架構造物の応力解析に関する調査研究(岡本舜三, 矢代秀雄, 花井正実と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

鉄筋コンクリート合わせばり接合部の実験的研究(矢代秀雄と共著), 日本建築学会関東支部研究発表会梗概集, 1961. 1.

教授 関 野 克

グラバー邸の建築年代について(伊藤郎爾, 村松貞次郎と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 609~612, 1960. 10.

明治・大正・昭和の建築, 日本美術全書, 下巻, 美術出版社, 1960. 12.

助教授 勝田 高司

標準型吹出口ユニットの設計について(後藤滋, 寺沢達二と共著), 日本建築学会関東支部第28回学術研究発表会, 1960. 6.

輪形吹出吸込口の実験(同上), 同上.

輪形フードの模型実験(後藤滋, 寺沢達二, 小山義翁と共著), 同上

消音吹出口ユニットの送風時における総合性能(後藤滋, 寺沢達二と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 125~128, 1960. 10.

輪形吹出吸込口について(同上), 同上, 129~132, 1960. 10.

輪形スリットを有するフードについて(後藤滋, 寺沢達二, 小山義翁と共著), 同上,
141~144, 1960. 10.
高速ダクト用吹出口について, 衛生工業協会誌, **34**, 10, 693~710, 1960. 10.

助教授 池 辺 陽

人体動作のモデューラーポイント(モデュール数列組織論), 日本建築学会論文報告集, 66,
調整面の理論的考察, 日本建築学会関東支部研究発表会 28 回, 1960. 6.
部品化のための基礎実験, 1, 建築文化, 170, 1960. 12.
" 2, 建築文化, 173, 1961. 3.
シエルター標準化のための試案, (勝田高司, 田中尚と共著), 新建材, **4**, 1, 1961. 1.
自然と人間の共存計画, 近代建築, **14**, 1, 1960. 5.

助教授 三木五三郎

The construction of new type sand track on the basis of soil engineering, Soil and
Foundation, **1**, 2, 38~49, The Japanese Society of Soil Mechanics and Foundation
Engineering, 1960. 11.
昭和 34 年度京葉工業地帯地盤調査報告書, p. 72, 千葉県, 1960. 11.

助教授 田 中 尚

構造設計とゲームの理論(花井正実と共著), 日本建築学会論文報告集, 66, 1960. 10.

助手 後 藤 滋

消音吹出口ユニットの総合性能について, 日本音響学会講演論文集, 43~44, 1960. 5.

助手 伊 藤 鄭爾

西洋都市史, 建築学大系第 3 巻の内, 1~108, 1960. 9.
日本都市史, 建築学大系第 3 巻の内, 109~191, 1960. 9.

助手 村松貞次郎

小菅ドック巻上げ機小屋の建築について, 日本建築学会論文報告集, 66, 601~604,
1960. 10.
耐震構造法の歴史, 建築雑誌, **75**, 886, 319~322, 1960. 6.